



本市は、平成18年1月1日に旧1市3町が合併してから、本年で20年の節目を迎えました。

市民の皆さんとともに歩んできた20年 合併20周年記念式典を開催しました

【問い合わせ】本館
総務課(☎41-3507)

温泉ホテル千秋閣で、来賓や関係者など約350人が出席のもと、記念式典を開催しました。

早池峰神楽の演奏、国歌斉唱、市民憲章唱和に続き、小原勝市長が式辞、藤原伸市議長があいさつを述べました。また式典後には、ジャーナリストでスポーツ育成アドバイザーの島沢優子さんによる「スポーツで人を創る、町をつくる」日本を躍進するスポーツ界から学ぶ」と題した記念講演が行われました。

小原勝市長の式辞概要

この20年の間に、市政の礎を築かれた多くの皆さんに深く敬意と感謝を表します。

私たちは、これまで受け継がれてきた花巻の歴史や伝統の輝きを

失わないよう、新しい挑戦を重ねていかなければなりません。これからも、かけがえのない、誇れる花巻市であり続けるためには、「開かれた市政」と「市民との対話」が必要です。

市民の皆さんの力、花巻市を応援してくれる人たちを信頼で結び、力を合わせてともに未来を創っていきましょう。

藤原伸市議長のあいさつ概要

合併20年という記念すべき日を迎えられたのは、市民の皆さんの努力と郷土愛の賜物です。

次の世代を担う子どもたちが、花巻に住み続けたいと心から誇りを持てるような、「希望に満ちた花巻」となるよう、今後も議員一丸となって邁進することを誓います。

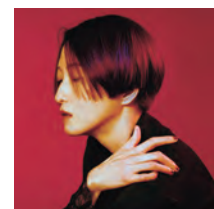
【問い合わせ】賢治フェスティバル実行委員会事務局(本館賢治まちづくり課内☎41-3591)

8月23日(日)出演者

【オープニングプログラム】イーハトーヴ子ども合唱隊

【ライブ】日食なつこ(ピアノ弾き語りソロアーティスト)

1991年花巻市生まれ。9歳からピアノを、12歳から作詞作曲を始める。心の琴線を揺らす、緻密に練り込まれた詞世界や作曲技術が注目を集め、大型フェスにも多数出演。近年では映画主題歌やCM音楽など書き下ろしも多く手がける。



【ライブ】磯野くん(YONA YONA WEEKENDERS)

“ツマミになるグッドミュージック”を奏でるメロコア・パンク出身の3人組バンド“YONA YONA WEEKENDERS”のフロントマン。バンドとして、2021年4月7日(ヨナの日)にスピードスターレコードよりMajor 1st Single「いい夢」をリリース。以後精力的なリリースに加え、荒井岳史(the band apart)、蔡忠浩(bonobos)、原田郁子(クラムボン)、大塚愛などバンドマンならではのコラボワークも話題を呼ぶ。

【スペシャルプログラム】ポラーノ・コンサート

安藤裕子×Salyu×Chima(ikire) with イーハトーヴ楽団
イーハトーヴ楽団:市川和則/Gt. 田中佑司/Pf. 林田順平/Vc.
Special Guest:イーハトーヴ子ども合唱隊



安藤裕子(シンガーソングライター)

2003年デビュー。TVCMや映画ドラマの曲を多数手掛けている。2021年TVアニメ『進撃の巨人』The Final Seasonのエンディングテーマ曲「衝撃」をリリース。今もなお国内外にて大きな反響となっている。現在J-WAVEの音楽ラジオ番組 THE UNIVERSEでナビゲーターを担当中。俳優、作家としても活動中。2026年4月短編小説集「一口ちょうだい」刊行。

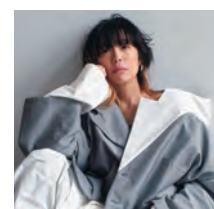
Salyu(シンガー)

2000年、Lily Chou-Chouとしてデビュー。岩井俊二監督作品となる映画『リリィ・シュシュのすべて』に参加。2004年、Salyu名義でソロデビュー。現在は、さまざまな形態、編成、客演など実演家としての活動を中心に、コラボレーションや自身の研究プロジェクトを通してボーカル表現の新しい可能性を追求している。2026年5月から「Salyu×Lily Chou-Chou Tour 2026-星影交差-」が開催中。



Chima(シンガーソングライター)

大阪生まれ、札幌在住。高校の修学旅行で訪れた北海道の空に感動し、北海道の酪農学園大学に進学し、獣医師を目指す。近年ではアートと音楽のコラボも積極的に行い、オランダ、台湾などジャンルや国を超えて活動の幅を広げている。また、自身の活動に加えて映画監督岩井俊二とギタリスト市川和則(羊毛とおはな)とのアコースティックユニット“ikire”や同じ札幌在住のトラックメーカーtuLaLaとのエレクトリックポップユニット“Socca”としても活動中。



8月23日(日)上映作品

映画『銀河鉄道の夜』
監督:杉井ギサブロー(113分)



©朝日新聞社/テレビ朝日/KADOKAWA/アスミック・エース

病気の母と暮らし、帰らない父を待つ少年ジョバンニ。星祭りの夜、丘の上で一人空を見上げていたジョバンニのもとへ、鉄道が到着する。乗り込むそこには親友カムパネルラがいた。2人は永遠の友情を確認するかのように旅立つが、やがて別れのときが訪れる。

動画もご覧ください

合併20周年をテーマに動画を作成し、市Instagramに掲載しています。



▲記念講演をする島沢さん



▲早池峰神楽の演奏でスタート